

「できる、できない」ではなく 「やるか、やらないか」

残暑の候 時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。



代表取締役社長 吉田治伸

さて、標題ですが、物事を頼むと やる前から「できません」とか「できっこない」なんて答えが返ってくるのがよくあります。たとえば、創立記念式典で行っているQC

なんてのはまず「できません」と言われます。しかし、本当にできないのでしょうか？「できない」でなく、「やったことない」が本当ではないでしょうか？

過去たくさんのチームがQCには参加してくれましたが、「やってみたらできちゃった。」が正直なところではないでしょうか。(当然サポートがあつてのことですが)

本社の会議なんかでも良い結果が得られなかった時、簡単に「できませんでした」という報告がありますが、重要な事は「やったか、やらなかったか」です。「やりもせず、できない」のは当たり前であります。「できなくても、やって」いれば、それは、「経験」が得られ、「成長」につながるのです。

私も54才になり、おつむも体力も少々衰えてまいりました。しかし、「できないんじゃない、やった事ないだけ。じゃあ、チャレンジしてみるか。」という精神だけは衰えさせたくないと思っています。

この夏、あなたも何かチャレンジしてみませんか？